

～当院での院内感染防止対策の取組について～

当院では、患者様やご家族、来院者及び職員などに対し、感染症の危険から守るため、感染防止対策等に積極的に取り組んでおります。

そのため、患者様やご家族様など皆様に、ご迷惑・ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

1：院内感染対策に係る体制

院長を「院内感染管理者」と定め、「感染防止対策部門」を設置し、病院全体で感染対策に取り組んでいます。

2：院内感染対策の業務内容

全ての職員が遵守する「感染防止対策業務指針」及び「手順書」を定め、標準予防策や感染経路別予防策等に基づき、職員の手洗いや消毒、状況に応じた感染予防を実施するため、防護服等の着脱など有事の際の訓練を実施しています。

また、定期的に院内を巡回し、院内感染事例の把握を行うとともに、院内感染防止対策の実施状況等を確認しています。

3：職員教育

全職員に対し年2回院内研修を実施し、感染防止に対する知識の向上を図っています。

また、院外研修にも積極的に参加し知識の向上に努めております。

4：抗菌薬の適正使用

抗菌薬を投与することにより患者状態の改善を図ることができても、薬剤耐性菌が発生したり抗菌薬の副作用が生じたりすることがあります。このため、適切な抗菌薬を選択し、適切な量を、適切な期間、適切な投与ルートでの投与により抗菌薬の適正使用を実施しています。

5：感染対策連携

当院では「感染対策向上加算3」を算定しており、重点医療機関と定期的なカンファレンスなどを実施し連携を取っています。

2022年4月1日

医療法人桂信会 羽原病院
院長 香川潔
院内感染対策委員会